

2007 AUTOBACS SUPER GT 第1戦 SUZUKA GT300km

2007 AUTOBACS SUPER GT ROUND 1
SUZUKA GT 300KM

2007 予選 決勝
3/17 SAT. ・ 18 SUN

鈴鹿サーキット国際レーシングコース 1周 5.807km

- 同日開催：フォーミュラチャレンジ・ジャパン 第1戦・第2戦 / 2007 NISSAN MARCH Cup West Japan series Round 1
- 主催：関西スポーツカークラブ(KSCC)・鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC) / 株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 公認：国際自動車連盟(FIA)・社団法人日本自動車連盟(JAF) ●認定：GTアソシエーション

いよいよ07シーズン到来！鈴鹿サーキットでは3月17日(土)・18日(日)、「2007 AUTOBACS SUPER GT 第1戦 SUZUKA GT300km」を開催。開幕戦となるこのレースは、ルールにより毎戦上位チームに課せられるウェイトハンデもないため、真の実力勝負になる注目の1戦。予選にはスーパーラップを採用、息をのむポールポジション争いは必見です！また、そのレース実況をわかりやすく解説するFMラジオ放送「ビギナーおまかせ大放送774」も新開局！ぜひ会場へ携帯FMラジオをお持ちください。

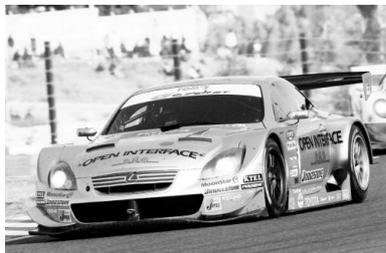
ほかにも、17日(土)のキッズウォークや18日(日)のオープニングセレモニーなどスーパーGTをまるごと体感できるイベントも盛りだくさん！前売り観戦チケットにはゆうえんち「モトピア」ののりものが乗り放題になるモトピアパスポートがついているので、レースもゆうえんちもたっぷりお楽しみいただけます。さらにサーキットビジョンをご覧いただける観戦エリアを増席。ほか特典つき観戦チケットなどもあるので、お好みのスタイルで快適な観戦をお楽しみください！



GT500クラス 鈴鹿を制するものがシリーズを制す！
今年も鈴鹿からSUPER GT激戦の幕が開く！！



2007年型SC430



トヨタ・レクサスSC430



ニッサン・フェアレディZ



ホンダ・NSX

世界にも例を見ない究極のGTマシンが大接戦を展開するスーパーGTシリーズ、メインのGT500クラスはホンダ・NSX、トヨタ・レクサスSC430、ニッサン・フェアレディZなど、各チームが総力を挙げて開発したマシンが参戦。ハイスピードバトルは多くのファンを魅了してきた。その戦いが今年も鈴鹿から幕を開けることになった。

昨年はその開幕戦鈴鹿を制したSC430の脇阪寿一/A・ロッチェラー組が、終始トップ争いに加わり、見事チャンピオンを獲得した。鈴鹿は第6戦も、伝統のPokka1000kmとして開催されるため、シリーズタイトルを獲得する上で重要なサーキットだ。巻き返しを狙うNSX、Z陣営は昨年以上に鈴鹿開幕戦に照準を合わせ、SC430陣営もいち早く07年型モデルを開発。昨年の再現を狙っている。この開幕戦鈴鹿を制すれば、シリーズ後半の山場、Pokka1000kmをも優位に戦えるのだ。鈴鹿を制する者がシリーズを制す—それが2007スーパーGTシリーズだ。

GT300クラス 激闘を演じた紫電、RX-7、ヴィーマック。 2007シーズンはさらに激しい戦いとなる。

多彩な車種が激戦を展開するのがGT300クラスだ。昨年とはともGTマシンとは思えないシルエットを持つ紫電(高橋一穂/加藤寛規組)とRX-7(山野哲也/井入宏之組)が最終戦で激しいタイトル争いを展開。紫電とRX-7が同ポイントでシリーズを終了。上位入賞回数の差で山野哲也/井入宏之組RX-7が初のタイトル獲得となった。

2006年シーズンは開幕戦の鈴鹿を制したランボルギーニ・ムルシエラゴ、終盤までタイトル争いをしたヴィーマック、フェアレディZ、MR-S、他にもフェラーリF360、フォード、ポルシェGT3などが参戦し、どの車種が勝ってもおかしくない状況だった。それは今年もまったく変わっていないと断言していいだろう。それどころか昨年デビューの紫電、フォードはさらに戦闘力を増してくるのは確実で、開幕戦鈴鹿で初優勝を飾ったムルシエラゴもさらに進化してくるはずだ。つまり激戦がさらにハイスピードで展開されるわけで、開幕戦からGT500クラスを上回る大接戦が見られそうである。



紫電



ムルシエラゴ



ヴィーマック



フェラーリF360



フォード

'07レース開催日程

【鈴鹿サーキット】

3/17・18 SUZUKA GT300km (第1戦)
8/18・19 Pokka1000km (第6戦)

【ツインリンクもてぎ】

9/8・9 MOTEGI GT300km (第7戦)

予選は手に汗握るスーパーラップ!

GT500・GT300クラスともに計時予選で上位に入ったマシンはスーパーラップで最終グリッドを決める。1台ずつコースに入ったマシンは2周のウォームアップ後、たった1周のアタックでタイムを出す。一瞬のミスも許されないここのアタックはスーパーラップならではの見所だ。

そして、アタックでトップに立ったドライバーには勝利の証「王様の椅子」が待っている。ポールポジション獲得となる最後の王様の椅子の座を奪い取るのは果たして誰になるのか?! ドキドキのバトル劇を見逃すな!

未来のF1ドライバーを目指して 2年目のFCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン)が鈴鹿からスタート!



ホンダ、トヨタ、ニッサン、世界のレースシーンを席巻する3メーカーがバックアップする、これまでにない形で昨年スタートしたのがFCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン)。これは世界で活躍できる人材の発掘、日本のモータースポーツのすそ野を広げることを基本コンセプトに、2000ccエンジンを搭載した専用フォーミュラマシンで争われるもの。純粋にドライバーの力量でポジションが決まるよう、徹底したイコールコンディションが図られている。昨年は関口雄飛、山本龍司、安田裕信らが最後までタイトル争いを展開。関口と山本が106の同ポイントで全日程を終了。優勝回数の差で関口が初代チャンピオンに輝く大接戦となった。

今年もSRS-K(鈴鹿サーキットレーシングスクール カート)、SRS-F(鈴鹿サーキットレーシングスクール フォーミュラ)出身者をはじめ、有望な若手選手が多数参戦を予定している。また今年はシリーズ18戦とレース数が拡大され、昨年以上の激しい戦いが予想されている。開幕戦鈴鹿を制すれば精神的な余裕を持ってシーズンを戦うことができるだけに、手に汗握るシーンの連続となりそうな気配だ。なお、3月13日(火)・14日(水)には鈴鹿サーキットで合同テストが予定されている。

激しいバトルが繰り広げられるマーチカップ West Japanシリーズは鈴鹿から始まる!

ワンメイクならではの接戦が魅力のマーチカップ。2007年シーズンは昨年同様鈴鹿サーキットから始まる。あこがれの鈴鹿サーキットでのレースはこの開幕戦のみ。当然ドライバー達も気合が入る!

■3月17日(土): 予選 ■18日(日): 決勝



■3月17日(土): 第1戦予選/第2戦予選/第1戦決勝
■3月18日(日): 第2戦決勝

SUPER GTをまるごと楽しむイベント情報！

Pit-FMラジオ放送「ビギナーおまかせ大放送774」が初開局！ 解説ていねい、ゆったりトーク。わかりやすいがモットーですっ！

モンスターマシンの爆音の中、場内実況が聞き取れない場合でも携帯FMラジオがあれば安心。主要な観戦席に場内実況の音声をラジオの周波数に乗せ配信する『Pit-FM』はレース観戦の定番だ。また今回は、レース初心者にはわかりにくいペナルティやレース展開をより分かりやすく実況する『ビギナーおまかせ大放送774』を初放送！

携帯FMラジオ(とイヤホン)を持ってきたね！

- 周波数76.0MHz……場内実況放送
- 周波数77.4MHz……ビギナー観戦者用放送

皆さん、こんにちは&新年明けましておめでとうございます！鈴鹿サーキットレースアナウンサーの山本克典です！今年も鈴鹿サーキットで遊園地&レースをお楽しみ下さいね！

さて今回皆さんにお伝えしたいのは、実は、3月17・18日が開幕戦となる、SUZUKA GT300kmレースにおいて、私が場内実況とは別に、レース観戦初心者の皆様にも楽しくわかりやすい内容でレース実況・解説を放送することになりました。

サーキットに持ってきてもらいたいの、携帯FMラジオとイヤホン！周波数を77.4MHzに合わせてもらえれば、僕の声をキャッチしてもらえるからね。

僕も初めての事なので、今からワクワクドキドキ！とにかく僕も楽しんで放送するから、みんなもレース観戦を楽しんでね！



レースアナウンサー 山本克典氏

●スーパーGTの表彰式はコースサイドで祝福しよう！

決勝レース後には、メインストレートのコースエリアを開放！表彰式をより間近で祝福できる特設エリアをご用意します。ウィニングランから戻ってきた選手とマシンをお迎えください。



18日(日) スーパーGT決勝終了後開催

●チューニングカー デモラン開催！ ドライバーはスーパーGTの選手?!

チューニングカーを華麗に操るのは、なんとスーパーGTドライバー！迫力のデモ走行は、レースと一味違う面白さです。ドライバーによっては多彩なパフォーマンスが見られるかも?!

18日(日)ピットウォーク時開催(予定)

●大好評のキッズウォーク開催 ドライバーやマシンに超接近!

好評なキッズ限定イベント「キッズウォーク」。大好きなマシンやドライバーに会おう。今回も土曜日の夕方に開催予定。

17日(土)夕方 開催(予定)



●オープニングセレモニーはオールチームが勢ぞろい!

シリーズ開幕戦ならではのオープニングセレモニー。ピットレーンに出場全チームのマシンと監督やドライバーやチームスタッフが勢ぞろい。荘厳な雰囲気、白子高校ブラスバンド部の演奏がさらに盛り上げます。

18日(日) スーパーGT決勝
スタート前開催(予定)



●GTAステージイベントも楽しい。ドライバートークショーは必見!

ドライバートークショーでは、レース前の出場選手の”生の声”が聞けるチャンス！ほかに、鈴鹿サーキットクイーンやレースクイーンが出演するキャンギャルオンステージも開催。



17日(土)・18日(日)とも開催(予定) ■会場:グランプリスクエア

※イベントの内容は変更になる場合がございます。ご了承ください。

快適さUPの観戦プランが増えました！

●V指定席は特製クッションつき！●

S2席の上部に位置するV席は、グラウンドスタンドの中でも一番高い位置に位置し(VIPスイート&テラスを除く)最終コーナーから1コーナーまでをほぼ見渡すことができます。

V席ご購入者特典 折りたたみ式オリジナルクッション プレゼント！

- お渡し日時: 3月18日(日)ゲートオープン~17:00(予定)
- お渡し場所: グラウンドスタンドV指定席裏インフォメーションカウンター
- ※引換えは3月18日(日)当日のみ有効
- ※V指定席1枚につきクッション1個進呈



●特製カード型パドックパス枚数限定販売!●

パドックパスのカードフェイスは、SUZUKA GT300kmの公式ポスターをイメージしたデザイン。

- ・鈴鹿サーキットオリジナルストラップ(非売品)つき。
- ・限定枚数は、パドックパスAが500枚、パドックパスBが2000枚。それぞれシリアルナンバーがついています。

※前売りにてご購入の方には、必ず特製カード型パドックパスをお渡します。

※子供(3才~小学生)パドックパスは特製カード型パドックパスではありません。あらかじめご了承ください。(当日、レース場ゲート横券売所にて、引換えにてお渡しいたします。)



★激感エリアへご招待！

パドックパスをお持ちの方はコースサイドにある特設「激感エリア」にご入場いただけます。

●Hondaファンシート(B2席)に集合!●

2月18日(日)からホームページにて先着2,000名限定発売！
鈴鹿サーキットのホームページ(SUZUKA ONLINE)でHondaファンシート(前売観戦券)ご購入希望の方、先着2,000名様にHondaオリジナル応援グッズがセットになったパックです。

■対象観戦券

- 前売観戦券 大人/5,000円 パスポート1日付き
中・高生/1,600円 パスポートなし
- ペア券<大人2人> 9,000円 パスポート1日付き
- ファミ得チケット 13,000円 パスポート1日付き
<大人2名・子供1名(3才以上高校生以下)>
- 観戦券 + A・C・Eエリア 6,000円 パスポート1日付き

※ペア券、ファミ得チケットは人数分のプレゼントが付きます。
※指定席のみの購入、パドックパス等は対象外となります。
※パスポートは有効期限日中期間中のいずれか1日有効。

■購入方法

Hondaファンシートは2月18日(日)より鈴鹿サーキットホームページ(SUZUKA ONLINE)からのみご購入いただけます。

■ご案内

※グッズ付観戦券は予定数になりましたら終了となります。
※グッズ引換券はチケット送付の際に同封いたします。
(引換日時・場所は、引換券に明記します)

C席にサーキットビジョン新設！ A・C・Eエリア全てでビジョンが見れる！

今までのE席向けの仮設サーキットビジョンに加え、今回のレースにはC席向けの仮設サーキットビジョンが加えられ、より快適にレースをご覧いただけます。
※C・E席向けのサーキットビジョンは18日(日)のみ映像配信となります。

●VIPスイート●

屋内観戦スペースのVIPスイートは2フロアに分かれており、上がスイートラウンジ、下がVIPスイート観戦席となっております。下フロアからはカシオライオン角(シケイン)から第2コーナーを、地上25mを超える高さの上フロアからは東コースのほぼ全域を見渡すことができます。

VIPスイート(パーソナル販売)は、限定数グリッドウォーク特典つき！

■VIPスイート(パーソナル販売)特典

- ・スペシャルランチボックス(決勝日のみ)
- ・フリードリンク(ソフトドリンク・ビール)
- ・駐車券 大会公式プログラム お土産
- ・ピットウォーク(2日間とも)
- ・パドック入場可(2日間とも)
- ・グリッドウォーク(決勝レース前のみ)

※駐車券は、4名様までのお申し込みにつき、1台分となります。

※パドックパスはBとなります。パドック・ピットウォークがお楽しみいただけます。またA・C・Eエリア観戦席でご観戦いただけます。

(ピット上への入場はできません)

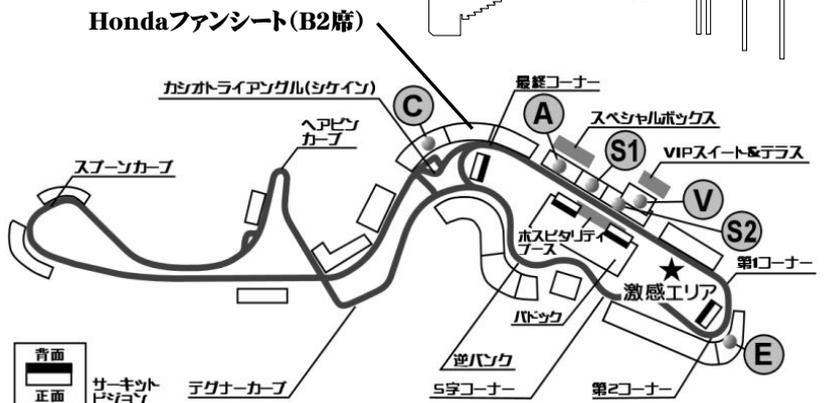
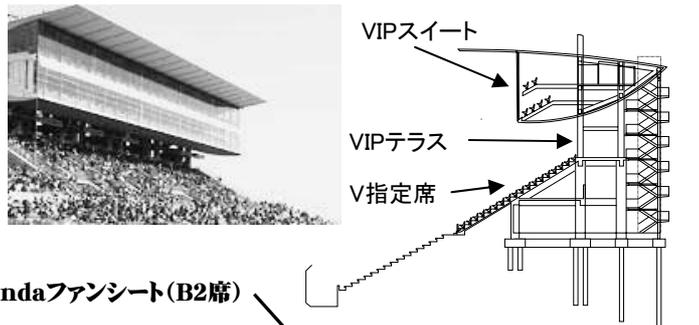
※VIPテラスにもご入場いただけます。(指定席除く)

■お申込は鈴鹿サーキット電話通信販売(059-378-1100)まで

■お申込み受付期間: 2月18日(日)~3月12日(月)

●VIPテラス●

V席最上部に位置するVIPテラスは、レースの迫力や音が生で伝わる屋根付きの屋外観戦スペースです。丸テーブルを囲んだ席でゆったりとお食事や観戦をお楽しみいただけます。各ブロックにはモニターを完備しております。



チケットインフォメーション

観戦券の提示で、金曜日にも入場可能！3日間まるごと楽しめてお得！

※白抜き文字はHondaファンシート対象観戦券

前売り観戦券 (税込み)		
大人 (パスポート付)	ペア(大人2名) (パスポート付)	中高生
5,000円	9,000円	1,600円

前売り指定席券 (税込み) 決勝日のみ有効・別途観戦券必要・A・C・Eエリア入場可能		
V指定席	S1指定席	S2指定席
5,000円	2,000円	1,500円

前売りファミ得チケット (税込み) A・C・Eエリア券付き (決勝日のみ有効) パスポート付き (土・日いずれか1日)		
大人2名 + 3歳以上高校生以下 1名セット	追加券 大人	追加券 3歳以上高校生以下
13,000円	6,000円	3,000円

※ファミ得チケットは前売りのみの発売となります。

前売リエリア指定席券付き観戦券 (税込み) A・C・Eエリアは決勝日のみ有効 パスポート付き (土・日いずれか1日)	
大人入場 + A・C・Eエリア	6,000円

※エリア指定席券付き観戦券は前売りのみの発売となります。

当日観戦券 (税込み)		
	大人	中高生
土曜日	ゆうえんち入園料	
日曜日	6,000円	ゆうえんち入園料

当日指定席券 (税込み) 決勝日のみ有効・別途観戦券必要			
V指定席	S1指定席	S2指定席	A・C・Eエリア
5,500円	2,500円	2,000円	1,500円

※当日指定席券は、前売指定席券完売の際、販売いたしません。ご了承ください。

※高校生以下の方は、A・C・Eエリアへ無料でご入場いただけます。

※観戦券(一部券種を除く)にセットされているパスポート(レース開催日いずれか1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モトピアパスポート」となります。

※指定席券は決勝日のみ有効です。

※V、S1、S2指定席券をお持ちの方は、A・C・Eエリアへの入場ができます。

※自由席の一部には団体専用席、メーカー・チーム応援専用席が区画されている場合がございます。あらかじめご了承ください。

■ご案内:

大人のお客様は、ゆうえんちモトピアパスポートでは、本レースをご観戦いただけません。

・レース決勝日のゆうえんちモトピアパスポートをお持ちの大人のお客様が、本レースご観戦を ご希望の場合は、別途追加料金1,800円にてご観戦いただけます。

・高校生以下のお客様は、これまで通り、ゆうえんち入園料のみで本レースをご観戦いただけます。

VIPスイート(パーソナル販売) (税込み) 観戦料込み	
1名様(3歳以上)	43,000円

※VIPスイートは鈴鹿サーキット電話通信販売のみの取り扱いとなります。

※3歳未満の方は無料となりますが、席はございません。予めご了承ください

※VIPスイートは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※VIPテラスへご入場いただけます。(指定席除く)

VIPテラス(パーソナル販売) (税込み)	
発売あり	
※詳細は後日、HPにて発表いたします。	

パドックパス (税込み) 別途観戦券必要		
	大人(中学生以上)	子供(3歳~小学生)
パドックパスA	16,000円	2,000円
パドックパスB	10,000円	1,500円

※パドックパスのご購入には観戦券が別途必要です。

※パドックパスAはピット上ホスピタリティブースでご観戦いただけます。パドックパスBはピット上へのご入場がいただけません。

※パドックパスをご購入いただいたお客様は、A・C・Eエリアへのご観戦、ピットウォークもお楽しみいただけます。

※ホスピタリティブース上から直接ピットウォークの並び列にお入りいただく事はできません。パドックの並び列より、順番にお並びいただけます。

※パドックパスは、当日販売もいたします。当日パドックパス券は、前売パドックパス券完売の際、販売いたしません。ご了承ください。

ピットウォーク券 (税込み)	
中学生以上	2,000円

※当日、現地でのみの発売となります。

※小学生以下は無料です。

※安全のため、脚立等の持ち込みはご遠慮ください。

チケットのお求めは

券種によってお取り扱いのない窓口もございます

鈴鹿サーキット電話通信販売 ☎059-378-1100

■インターネット SUZUKA ONLINE www.suzukacircuit.jp

2月18日(日)~3月11日(日) (販売時間 10:00~16:00)

2月18日(日)10:00~3月11日(日) 24時間受付

●電子チケットぴあ ●CN プレイガイド ●イープラス ●ローソンチケット ●am/pm ●サークルK ●ファミリーマート ●サンクス ●セブンイレブン
●全国主要プレイガイド ●JTB ●近畿日本ツーリスト ●日本旅行 ●トップツアー ●名鉄観光 ●鈴鹿サーキット各営業所<東京・名古屋・大阪・三重>
※コンビニには時間帯に制約があります。 ※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。

チケットに関するお問い合わせ：鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)

**鈴鹿サーキットは1月29日(月)~2月8日(木)の間
整備点検のため休業させていただきます。**